



▲藤本康太選手（中央右）、藤本大選手（同左）と交流する子どもたち

本町出身のプロスポーツ選手が子どもたちと交流

甲佐小学校グラウンドで野球およびサッカー教室を開催



▲野球の基礎を指導する高崎投手（右）

●高崎投手らによる野球教室が開催

12月27日（金）甲佐小学校グラウンドで、プロ野球選手の高崎健太郎投手らによる少年野球教室が開催されました。高崎投手は、白旗小で野球を始め、甲佐中、鎮西高を経て、社会人野球の日産自動車で活躍。平成19年にプロ野球・横浜ベイスターズ（現横浜DeNAベイスターズ）に入団し、昨季は20試合に登板して2勝を上げ、防御率5・83。通算7年で、21勝34敗1セーブ9ホールド、防御率4・13の成績を収めています。

同教室は、同投手後援会（奥名克美会長）が主催し、約90人が参加。野球の基礎について、実技を交えて子どもたちに指導しました。

●藤本康太・大選手によるサッカー教室が開催

1月3日（金）同小グラウンドで、サッカーJリーグ・セレッソ大阪に所属する藤本康太選手と、ロアッソ熊本に所属する弟の藤本大選手によるサッカー教室が開催されました。

兄の康太選手は、平成17年に熊本国府高を卒業してセレッソ大阪に加入し、現在は同チームの主将として活躍。弟の大選手は、大津高から流通経済大に進学し、昨季にロアッソ熊本に加入しました。

同教室は、甲佐町総合型地域スポーツクラブ「I・Y・O U（あゆ）スポーツクラブ」（園田恵二会長）が主催。約70人の子どもたちが、両選手とのミニゲームやじゃんけん大会などを楽しみました。